

令和3年度 消防防災研究助成金交付事業の応募要領

一般財団法人日本消防設備安全センターは、消防防災研究助成金交付要綱の規定に基づき競争的研究等助成（応募されたテーマの中から、審査委員による技術的な観点を中心とした審査に基づいてテーマを採択する助成）への応募を次のとおり募集しています。

1 助成金事業の対象

災害の多様化等に対応して防火安全対策の一層の充実強化を図るため、消防防災用設備等に関する研究・開発を支援するとともに、公益的観点から行われる次に掲げるテーマ区分による研究・開発において製品開発などその成果が期待できる計画とし、社会の安全性向上に寄与することが具体的に見込まれるものを助成応募の対象としています。

ただし、他の団体又は企業等から助成金等の授与を受けているものは、助成応募の対象から除外します。

(1) テーマ設定型

- ア 住宅又は小規模社会福祉施設の防火に寄与する消防防災用設備等の機器に関するもの
- イ 消防用設備等に係る点検の効率化等に資する技術に関するもの

(2) テーマ自由型

消防防災用設備等の分野において有効活用できる設備・機器等で実用化できるもの

2 研究等の実施期間

研究等の実施期間は次の区分とし、研究等の期間が2年間の場合については、年度ごとの審査により交付対象事業の継続を決定するものとします。

- (1) 1年間
- (2) 2年間

3 助成金の額

助成金の額は、令和3年度の総額は次に掲げる範囲以内とします。

- (1) テーマ設定型は、900万円
- (2) テーマ自由型は、600万円

なお、応募者は同時に2件以上の応募はできないこととします。

4 応募者

法人若しくは法人で構成される団体又はグループで消防防災に関する研究等の事業に積極的に取り組もうとする者とします。

5 申請受付期間

令和2年10月5日(月)から12月18日(金)まで

6 応募方法

「消防防災研究助成申請書（[別記様式第1号](#)）」に研究テーマに係る目的、概要及び必要な事項を記載し、関係する図書を添付して前記の受付期間中に郵送（期間内消印有効）またはEメールにより提出してください。

申請に不備のあるものは受付できませんので、必ず消防防災研究助成金交付要綱を確認してください。

7 連絡・応募先

〒105-0003 東京都港区西新橋3-7-1 ランディック第2新橋ビル3階
一般財団法人日本消防設備安全センター（企画研究部）松田、齋藤(守)
電話 03-5422-1492 fax 03-5422-1584
Eメール kikaku10@fesc.or.jp

8 審査方法及び通知

安全センターで事前に申請書類の確認等を行い、要件を満たすものについて審査委員会で審査を行い、その結果を踏まえて安全センター理事長が決定し、応募者に結果を通知します。

また、採用された応募者名等は、一般財団法人日本消防設備安全センターのホームページ及び月刊フェスクで公表します。

別記様式第1号

消 防 防 災 研 究 助 成 申 請 書	
年 月 日	
一般財団法人日本消防設備安全センター 理事長 門 山 泰 明 殿	
申請者 住 所 氏 名 (法人の場合は名称 及び代表者氏名) ㊟ 電話番号	
消防防災に関する研究事業について助成を受けたいので、消防防災研究助成金交付要綱 第4条第3項の規定に基づき、下記のとおり申請いたします。	
記	
<input type="checkbox"/> 研究テーマ設定型 <input type="checkbox"/> 研究テーマ自由型	
研究事業の目的 (概 要)	
助成金交付申請額	度分 総額 ¥ (¥)
研究事業の実施計画 (概 要)	
研究事業の開始 及び終了予定年月日	年 月 日 から 年 月 日
連 絡 先	・役職 ・氏名 ・住所 ・TEL ・E-mail

備考1 申請書には、申請者が所属する法人等の組織表、代表者名、沿革、経理体制、研究体制（資金計画、実施者名・研究担当者の経歴・関係する研究等の実績、研究場所及び設備の確保）、スケジュール等管理体制、連携体制を記載した研究事業の実施計画書を添付して下さい。

2 助成申請額の欄の（ ）は、当該研究等に要する予定総額を記入して下さい。

3 この用紙の大きさは、日本産業規格A4とすること。